

Q 6) 二風谷ダムの堆砂の状況や堆砂の見通しを教えてください。

【回答】

○二風谷ダムの堆砂の状況は、平成15年8月洪水を受けて見直した現在の計画堆砂容量14,300千 $m^3$ に対し、平成25年度末時点で約12,000千 $m^3$ となっており、約2,300千 $m^3$ の余裕がある状況です。(図-1)

○現時点において、洪水調節や利水補給について特段の影響はありません。

○二風谷ダムのオリフィスゲートは、ダム下流の河床高とほぼ同じ低い位置に設置しており、土砂が通過しやすい構造となっています。年間の約1/3は、このゲートから放流しています。(写真-2)

○今後は計画堆砂ラインに緩やかに近づいて、長期的には安定に向かうものと考えております。引き続き、ダム貯水池内の堆砂状況をモニタリングして参ります。

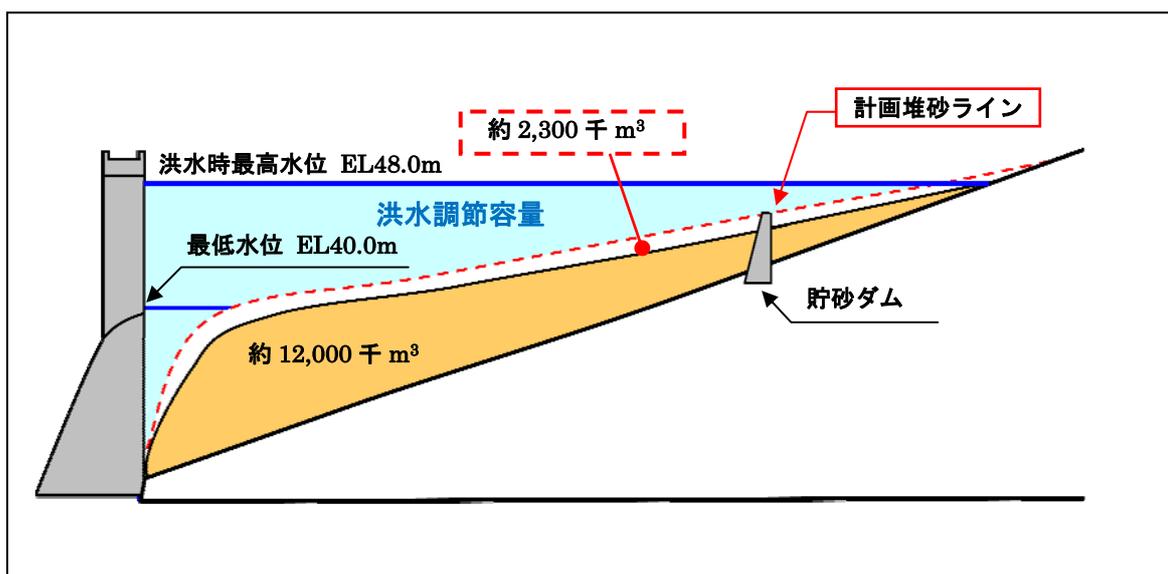


図-1 二風谷ダム堆砂状況



写真-1 二風谷ダムのゲートの位置

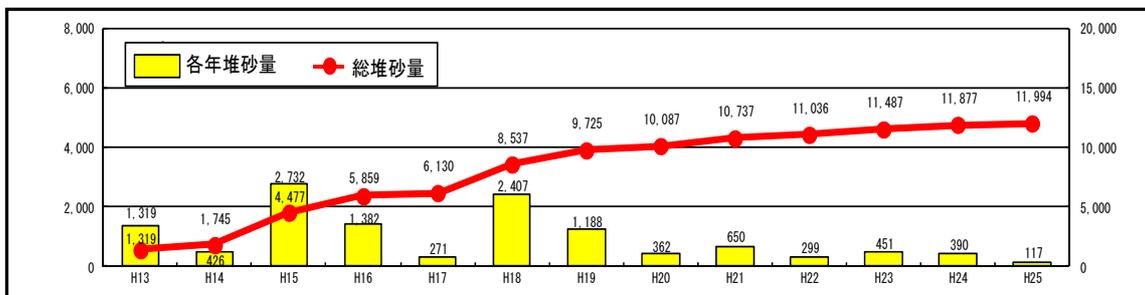


図-2 二風谷ダムの各年堆砂量